

瑛蔵イヴニングコンサート

ノルディック・ロマンス～情熱のタンゴ

日時：11月2日（日）開場 5:30P.M. 開演 6:00P.M.

会場：喫茶店『瑛蔵（さくら）』

入場料：2,500円

駒ヶ嶺 ゆかり [メゾソプラノ]

ヤンネ 館野 [ヴァイオリン]

ペトウリ・クメラ [ギター]

- E. エングランド/アリオーツ・インテロット
 J. シベリウス/シェークスピアの「十二夜」による2つの歌 作品60
 P. H. ノルドグレン/「小倉百人一首」より七つの歌
 メゾソプラノとギターのために 作品137
 F. シューベルト及びF. メンデルスゾーンの歌曲より
 D. アルジェント/「作曲家達の手紙」より 高い声とギターのために
 A. ピアソラ/「タンゴの歴史」よりカフェ

(予定)

駒ヶ嶺 ゆかり YUKARI KOMAGAMINE

北星学園女子高等学校音楽科を経て札幌大谷短期大学音科卒業。専攻科・研究科修了。北海道二期会、札幌室内歌劇場、東京室内歌劇場、札幌キタラ主催各オペラ公演に出演。1998年から2001年までフィンランドに留学し、館野泉氏、マリア・ホロパイネン女史のもとで北欧歌曲を中心に研鑽を積む。オウルンサロ音楽祭、在フィンランド日本大使館主催「日・芬修好80周年記念演奏会」、ミレニアムコンサート「第九」のソリストを務める。帰国後は水月恵美子とともに東京・王子ホールをはじめ各地でリサイタルを開催。2006年には札幌市民芸術祭大賞を受賞。2004年から4年間をかけた東京において「シベリウス歌曲全曲演奏会」を開催中。2007年12月、東京新聞主催「シベリウス没後50年記念フォーラム」で交響詩「クッレルヴォ」のソリストを務める。また2007年より札幌において「Nordic forest in Sapporo 札幌・北欧の森」をプロデュースしている。日本シベリウス協会理事、北海道二期会、北海道国際音楽交流協会（ハイメス）各会員。



ヤンネ 館野 JANNE TATENO

1975年フィンランド・ヘルシンキ生まれ。ヘルシンキ音楽院でオルガ・バルホメンコ氏、シルッカ・クーラ・ニスカネン氏に師事。卒業後アメリカに留学しシカゴ芸術音楽院で森悠子に師事。帰国後はヘルシンキを拠点とするラ・テンベスタ室内管弦楽団のコンサートマスターとして、タンゴエロス・ボラレス（タンゴグループ）、ユーシア・カルテット（弦楽四重奏：2001年フィンショップ室内楽コンクール優勝）の各メンバーとして活躍。2005年「丹波の森国際音楽祭シューベルトティアータンバ」のシンボル・アーティストとして招かれて以来、毎年当音楽祭に出演。日本では、長岡京室内アンサンブル、山形交響楽団第2ヴァイオリン客演首席奏者として出演。東京、関西に加え、母国フィンランドはもとよりフランスでもソロ活動を行っている。2007年にピアニストの父館野泉氏が音楽監督を務めるフィンランドのオウルンサロ音楽祭を日本で初プロデュースした。2008年4月より、山形交響楽団第2ヴァイオリン首席奏者に就任。

ペトウリ・クメラ PETRI KUMELA

フィンランドのミッケリで5歳からギターを始め、ヘルシンキ音楽院でファン・アントニオ・ムロ氏に師事。卒業後ドイツのニュルンベルグ＝アウグスブルグ音楽大学でフランツ・ハーラシュ氏に師事。ドイツからの奨学金期（DAAD）を受け2000年夏に最優秀成績でデュプロマを修了。スカンジナビア・ギター・フェスティバルへの出演、及び「スタッフオード・クラシック・ギター・リサイタル・コンクール」で第1位。フィンランドに加え、ヨーロッパ各国、南米、アメリカや日本で音楽祭や演奏会に出演。2000年春「Recital」でCDデビュー。2005年秋の「スペルバウンド・トーンズP・H・ノルドグレンのギター作品」は絶賛を浴び、2007年リリースされた「バッハの作品集」も高い評価を受けている。また現代作品の初演にも積極的に関わり、P・コルビヤッコ氏、J・タルヴァイニオ氏などが作品を提供。ヘルシンキ音楽院、スタディア高等職業専門学校で教鞭をとっている。



主催：(NPO) 山形の音楽活動を応援する会・Mプロジェクト

後援：(社) 山形交響楽協会

お問合せ 090-5234-1223(木村)